

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	医療事務総論演習	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2)
対 象 学 年	2年生	学期及び曜時限	前期 水曜4限	教室名	パソコン教室
担 当 教 員	能美 智子				
実務経験と その関連資格	急性期病院にて約7年間入院業務を担当。その後大学病院、急性期病院にて入院・外来レセプトの点検業務やコンサルタント業務を20年以上行う。また派遣社員に向けた教育担当に携わる。 医療秘書教育全国協議会では約20年検定委員に携わる。 建帛社、つちや書店より医事コンピュータ検定の書籍を執筆。滋慶教育出版からは基本カルテ例題集、応用カルテ例題集を執筆。 診療情報管理士学会、医療秘書学会会員。 診療情報管理士、診療報酬請求事務能力認定試験、医療情報技師、がん登録実務初級者認定試験取得				
《授業科目における学習内容》					
1. 診療報酬に影響する診療行為を覚えて、患者様に説明することができる。 2. カルテに記載されている医療用語を理解することができる。 3. レセプトコンピュータを使って医療費を計算することができる。 4. 基本レベルに相当する検定試験に合格する。					
《成績評価の方法と基準》					
1. 定期テスト(80%) 2. 予習課題の提出(20%)					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
基本カルテ例題集(滋慶出版)					
《授業外における学習方法》					
1. 指定された予習課題を次の授業までに行ってくる。 2. 次の授業までに演習内容を読んでくる。 3. 復習として小テストに出題される内容を暗記してくる。					
《履修に当たっての留意点》					
1. 毎回、授業の最初に小テストを行います。前回学んだ内容を覚えてきてください。 2. レジューメを綴じるためのA5バインダーとインデックスを使います。(1回目の授業で説明します)					
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	・授業までの復習 ・検定試験に向けての説明		基本カルテ例題集(1～6)	【予習】シラバスを読んでくる
	各コマにおける授業予定	1. 復習として基本カルテより授業の入力 2. 検定試験の過去問題を見ながら、授業部分の説明			【復習】小テスト用に指定された内容を暗記してくる
第2回	授業を通じての到達目標	・注射料について筋肉注射・静脈注射を区別できる。 ・注射をコンピュータに登録する場合の区分番号を覚える。		基本カルテ例題集(7～8)	【予習】次の症例を読む。
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(特定疾患処方管理加算の対象病名) 2. 注射に使われる略語を覚える。 3. 注射を計算する上で決められた区分番号を覚える。 4. 注射の演習問題を使って医療費を計算する			【復習】ノート整理。小テスト対策
第3回	授業を通じての到達目標	・点滴注射の手技料の違いについて説明できる。 ・点滴注射について医療費の計算ができる		基本カルテ例題集(9～10)	【予習】次の症例を読む。
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(注射の略語) 2. 点滴手技料について1日量の違いを覚える 3. 点滴の演習問題を使って医療費を計算する 4. アクア加算の可否を説明できる			【復習】ノート整理。小テスト対策
第4回	授業を通じての到達目標	・麻薬加算、生物学的製剤注射加算について説明ができる ・注射の加算を含めた総合的な演習問題を使って医療費の計算をする		基本カルテ例題集(11～12)	【予習】次の症例を読む。
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(注射の区分番号と点滴の手技料) 2. 麻薬加算の症例を使って医療費を計算する 3. 生物学的製剤注射の症例を使って医療費を計算する			【復習】ノート整理。小テスト対策
第5回	授業を通じての到達目標	・特定疾患療養管理料について算定の条件を覚える ・生活習慣病管理料について算定の条件を覚える		基本カルテ例題集(13～14)	【予習】次の症例を読む。
	各コマにおける授業予定	1. 特定疾患療養管理料の対象疾患を説明する 2. 生活習慣病管理料の対象疾患を説明する 3. 医学管理(特定疾患と生活習慣病)の症例を使って医療費の計算をする			【復習】ノート整理

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	- 処置について医療用語を覚える - 創傷処置や熱傷処置の面積について説明できる。	基本カルテ例題集(15～16)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理
	各コマにおける授業予定	1. 処置料と外来管理加算の関係を説明 2. 処置料の検索方法を覚える。 3. 処置のある演習問題を使って医療費を計算する		
第7回	授業を通じての到達目標	- 処置の時間外加算について説明できる。 - 消炎鎮痛等処置の計算ができる(病院・診療所の違い)	基本カルテ例題集(17～18)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(処置料の計算) 2. 消炎鎮痛等処置と外来管理加算の演習問題(病院と診療所とでの医療費の違い)		
第8回	授業を通じての到達目標	- 手術料について検索方法を覚える - 手術の時間外加算について説明できる	基本カルテ例題集(19～20)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理
	各コマにおける授業予定	1. 小テスト(処置料の時間外の計算) 2. 怪我の縫合について(創傷処理)の説明 3. 手術の演習問題を使って医療費を計算する		
第9回	授業を通じての到達目標	- 検体検査と生体検査の違いを説明できる - 尿検査、血液学的検査の項目を覚える	基本カルテ例題集(21～22)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理
	各コマにおける授業予定	1. 検体検査と生体検査の検索方法を覚える 2. 尿検査の演習問題を使って医療費を計算する 3. 血液学的検査の演習問題を使って医療費を計算する		
第10回	授業を通じての到達目標	- 生化学、免疫学、微生物学検査の項目を覚える - 検体検査判断料について説明できる	基本カルテ例題集(22～23)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理
	各コマにおける授業予定	1. 血液学的検査の略語を覚える 2. 生化学的検査の略語を覚える 3. 検査の演習問題を使って医療費を計算する		
第11回	授業を通じての到達目標	- 生体検査(心電図)について外来管理加算との関連を説明できる - 眼科系の生理検査について左右の算定ルールを覚える	基本カルテ例題集(24～25)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理
	各コマにおける授業予定	1. 心電図、超音波検査について説明する 2. 片眼・両眼での検査料の違いについて説明する 3. 眼科と他科を受診する患者の医療費を計算する		
第12回	授業を通じての到達目標	- 画像診断(レントゲン)について医療費を計算できる - 時間外に来院した患者の検査・画像加算を計算できる	基本カルテ例題集(26～27)	【予習】次の症例を読む。 【復習】ノート整理
	各コマにおける授業予定	1. レントゲン(X-P)について入力操作方法の説明 2. アナログ撮影とデジタル撮影の入力操作の違いを説明 3. 時間外の各種加算について、検索方法の説明		
第13回	授業を通じての到達目標	・検定過去問題(伝票形式)の入力1	過去問題	【予習】今までの症例を見直しして くる 【復習】ノート整理
	各コマにおける授業予定	1. 伝票形式を使った解き方 2. 解答・解説(採点) 3. 間違えた問題を修正する		
第14回	授業を通じての到達目標	・検定過去問題(伝票形式)の入力2	過去問題	【予習】今までの症例を見直しして くる 【復習】ノート整理
	各コマにおける授業予定	1. 過去問題(2症例)特定疾患の症例 2. 解答・解説(採点) 3. 間違えた問題を修正する		
第15回	授業を通じての到達目標	- 検定過去問題(伝票形式)の入力 - 入力スピード(30分)以内の確認をする	過去問題	【予習】今までの症例を見直しして くる 【復習】ノート整理
	各コマにおける授業予定	- 今までに学んだ症例の中から、模擬試験形式で検定の練習を行う 30分以内に入力し、80点以上を目標とする		